

パブリック・コメントの結果の公表について

令和4年12月21日

玉名市教育委員会事務局教育部スポーツ振興課

- 1 計画案の名称 玉名市スポーツ推進計画の見直しについて
- 2 意見募集期間 令和4年11月21日から令和4年12月12日まで
- 3 意見提出件数 2件（2人）

この度は意見募集を行った上記の案件につきましてご意見をいただき、誠にありがとうございました。お寄せいただいたご意見の概要、意見に対する市の考え方、政策案の修正内容につきまして、下記のとおり公表いたします。

番号	ご意見・ご提案の内容	ご意見に対する市の考え方	修正内容
1	現状と課題の中で、「総合型地域スポーツクラブは、いだてん玉名の1団体のみが活動しています」とあるが、「いだてん玉名」1団体のみが活動していることが課題ではなく、「いだてん玉名」内の定期プログラム数が少ないのが課題です。立ち上げ当時は、玉南コミュニティで実施されていた種目も活動されていましたが、活動団体からの理解が得られず脱退されました。設立準備委員会の活動当時は、市当局とスポーツ協会の全面的なバックアップがあり、多くの方々を巻き込みながらの立ち上げでしたが、現在は、当時関わられたスポーツ協会の方々も会議等への出席もなく経済的支援も、人的支援もないまま、コロナ禍の中、加入者数が増えないままこの状態になっています。 加入者3000人を目標にされた当時の方々とともに、行政指導の下、今後どうすべきか？ 立ち上げ当時の原点に戻り、玉名市の全体のスポーツ環境を見直す機会を持っていただければと思います。 玉名市スポーツ推進計画の6つの基本方針が目指すものは、玉名市スポーツ協会や玉名市総合型地域スポーツクラブ「いだてん玉名」が目指すものでもあります。それぞれで行っている活動を整理・統合し、現在の活動内容や組織等を見直す機会でもあると思います。 また、今後数年間で中学校の運動部活動が地域に移行されようとする中、	ご意見ありがとうございます。 いただいたご意見（総合型地域スポーツクラブに関する課題、総合型地域スポーツクラブ加入目標人数、地域部活動に関する課題）につきましては、今後のスポーツ行政を推進するうえで、喫緊の課題であり、早急に検討が必要な事項であると認識しています。 中学校部活動地域移行については、本年4月から「中学校部活動地域移行検討委員会」を設置して協議を行っておりますが、今回のスポーツ推進計画に盛り込めるような具体的方策が決定している段階には至っておりません。今後、決定した事項については随時周知を行ってまいります。 今回いただいたご意見も踏まえ、本計画の基本理念である「スポーツを通じて、キラリかがやけ人・地域・たまな」を目指し、今後も継続して生涯スポーツ及び競技スポーツの振興に取り組んでまいります。	修正なし。

	スポーツ推進計画が見直されるならば、地域部活動の運営主体をどうするか具体的な方策を盛り込んだ推進計画が作成されるべきではないかと思います。関係する団体等との協議を深めた中で、スポーツ推進計画が改訂されるが必要だと思います。 スポーツの基本は『走力』です。よって誰でもできるジョギングもしくはウォーキングが出来やすい環境としてのハード面での充実をお願いします。		
2	1 桃田運動公園外周コースのより多数の街灯の設置 まず社会人としては仕事終わりでトレーニングされると思いますが、よりよい環境として女性でも安心して走れる多数の街灯や木々も見通しも良くするために適度な伐採が必要かと思います。また、距離表示もあったら嬉しい限りです。 2 全天候型陸上競技場の建設 玉名市において400m全天候型陸上競技場建設八代市、益城町、阿蘇市にあるだけです。桃田運動公園での運動広場を400mトラックでは狭いと聞きました。費用はかかると思いますが、立願寺温泉周辺3キロあたりに建設したらいかがでしょうか？やはり合宿を誘致するのであれば、全天候トラックは欠かせません。また温泉地でもありますので当然宿泊施設もありますし温泉は疲労回復に有難い条件です。また併設施設として2m幅のチップを引き詰めた1キロほどのクロスカントリーコースもあればトレーニングに活用できます。 また、ロードコースも平坦な田畑の周りにコースを設定すればロード練習も可能です。経験上、全国各地で合宿を経験しましたが、全天候トラックは必修です。玉名市には温泉という武器がありますので、なお一層再考頂ければ幸いです。 なお、今までも合宿の誘致はされていると思いますが、全国の各市町村もパンフレットや設備環境を整え各学校や実業団を回ってアピールをされています。	ご意見ありがとうございます。 いただいたご意見（桃田運動公園外周の街灯の増設、全天候型陸上競技場の建設、小岱山トレイルランニングコースの設置、指導者の確保）につきましては、今後のスポーツ行政を推進するうえで、その検討が必要な事項であると認識をしているところです。また、九州看護福祉大学女子陸上部の設置の要望につきましては、別途、設置している委員会に参画いただく機会があるため、その折にお伝えすることといたします。 今回の、玉名市スポーツ推進計画の見直しについては、10年間の計画期間において中間見直しを予定していたため、当初計画の進捗状況を検証したところです。ご承知置きとは思いますが新型コロナウイルス感染症による影響は小さくなく、当初計画の目標値に遠く届かなかった項目もありました。 今後、第2期玉名市スポーツ推進計画を策定する際には、いただいたご意見も踏まえて検討することはもとより、本計画の基本理念に掲げる「スポーツを通じて、キラリかがやけ人・地域・たまな」が実現できるよう、今後も継続して生涯スポーツ及び競技スポーツの振興に取り組んでまいります。	修正なし。

	3 小岱山にトレイルランニングのコースを 現在、普通のロードレースも各地で開催されていますが、山々を縦走するトレイルランニングがブームになりつつあります。そこで、小岱山にコースを作り、トイレなどの設備を整え気軽にハイキング気分で野山を駆ける事が出来ればよろしいかと思います。 4 九州看護大学の女子陸上部の設置 玉名市さんに言うのはお門違いでしょうが、設置を後押しして頂ければ幸いです。九州看護大学は玉名市唯一の大学です。正直この大学が無ければ若者の姿はありません。この大学にはリハビリテーション学科や鍼灸スポーツ学科があり陸上に限らずスポーツに対し十二分に生かす事が出来る学科があります。大学女子駅伝も昨今盛り上がってきていますので、いかがでしょうか？ 5 指導者の確保について クラブが盛んになりつつあります。しかしながら若い指導者にとっては仕事も忙しくなかなか指導では食べていけません。そこで現役を卒業して仕事もひと段落した方々の中には経験者が埋もれているかもしれません。そこで補助なりして発掘すればいかがでしょう。 玉名市は金栗先生の御膝元でなおかつ熊本県で唯一、全国高校駅伝で優勝した玉名高校があります。玉名で盛り上がらなければどこで盛り上がる？って思う今日この頃です。 ここでは陸上競技について要望を申し上げましたが、走る事は各スポーツの基本です。小さい頃から走る事に興味をもってくればどんなスポーツにおいても基礎は出来て有望選手が出る確率も高くなるかとは思いますが、今後も各スポーツも具体的に強化を進めて頂ければ幸いです。ご健闘をお祈り申し上げます。		
--	--	--	--